

後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
1.	平成25年 12月24日	長久手市民第九 合唱団 原田 悟	長久手市民らによる 東日本大震災復興支 援チャリティ等第九 演奏会	長久手市文化の家 平成26年9月21日 (日)	○ 長久手市、周辺市町村の市民を対象とし、ベートーヴェン第九の魅力を聴いていただき、収益金の一部をチャリティにすることを目的とする演奏会。 団員をつのり、ベートーヴェン第九交響曲の演奏を行う。	入場料 ¥1,500	新規	推薦 平成26年 1月29日	平成24年9月に、文化の家共催事業として、市制施行記念第九演奏会を行っている実績があり、今回も東日本大震災復興支援チャリティを目的とした催し物であるが、入場料が発生するため、推薦することが適当である。
2	平成26年 1月12日	音楽工房CON 勉強会 樋口利江子	音楽工房CON勉強 会 第40回	音楽工房CONは なみずき教室 平成26年2月16日 (日)	○ 障がい児の保護者、療育・教育関係者、一般市民を対象とし、専門家を招いてAAC（拡大代替コミュニケーション法）などを学び、知識を深めることを目的としている。 AACとは、障がいをもつ人々が、より主体的に意思伝達を図ることができるようにさまざまな補助手段を利用するコミュニケーション方法。	¥1,500	継続	推薦 平成26年 1月21日	今年度推薦実績があり、障がいを持つ人が他者への思いを伝えるやりとりの方として、AACも含め、生活の中に取り入れることができるコミュニケーション方法について学ぶことを目的とした催し物であるため、推薦することが適当である。
3	平成26年 1月7日	ORアンサンブル 松川 周二	小劇場コンサート vol.78 小劇場コン サートinながくて ハーブとピアノのコ ンサート	長久手市文化の家 風のホール 平成26年4月13日 (日)	○ 長久手市民、愛知県民一般を対象とし、人々が気軽に集い、優れた音楽に接し、音楽を通して社会のノーマライゼーションの発展、文化の薫り高い街づくりに寄与することを目的としている。 ハーブ独奏（松川恭子）とピアノ独奏（熊谷恵美子）の二部構成。長久手市文化の家では第5回目の開催。	無料	継続	後援 平成26年 1月21日	前回推薦実績があり、音楽を気軽に身近に楽しんでもらうことを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。

後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
4	平成26年 1月22日	一般財団法人言語交流研究所 ヒップホップ・ミュージッククラブ 代表理事 柳原 陽	「赤ちゃんと一緒に のぞいてみよう！ 赤ちゃんのことばの 不思議」	長久手市福祉の家 ボランティアプラザ 平成26年2月26日 (水) 平成26年3月5日 (水) 平成26年3月12日 (水)	○ 子育て中（0歳～3,4歳）の親子を対象とし、子育て世代に楽しく子どもの成長を見守るための一つの見方を提案することを目指すとしている。 生まれたときから3～4歳になる間のことばの変化、ことばのでき方について参加者と一緒に検証する。	無料	新規	後援 平成26年 1月30日	ことばの変化、ことばのでき方について検証し、子どもの成長・発達を見守るための見方等を共に確認することを目指すことを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
5	平成26年 1月22日	一般財団法人言語交流研究所 ヒップホップ・ミュージッククラブ 代表理事 柳原 陽	講演会「7カ国語で話そう～ことばははばくらの音楽だ！～」	長久手市文化の家 平成26年6月1日 (日) 平成26年6月4日 (水)	○ 一般市民を対象とし、多言語活動についての理論を学び、「ことばと人間」について考える機会を与えることを目的としている。 多言語活動について、その理論を体験談を通してわかりやすく紹介する。	無料	継続	後援 平成26年 1月30日	前回（平成24年度）後援実績があり、習得が難しい外国語が楽しく話せるようになる経過の話を通して、「ことばと人間」について考えることを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
6	平成26年 1月21日	長久手高校吹奏楽部 竹本邦夫	長久手高校吹奏楽部 第6回定期演奏会	長久手市文化の家 平成26年5月4日 (日)	○ 長久手高校保護者、地域一般市民を対象とし、日頃の練習の成果を披露することとで、生徒の健全な発育に資することを目的としている。 吹奏楽の演奏（「栄光の架橋」「美女と野獣メドレー」など10～15曲程度）を行う。	無料	継続	後援 平成26年 2月6日	前回（平成24年度）後援実績があり、日常の練習の成果を発表すると共に、教育活動の一環として生徒の健全な育成を期することを目指すことを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。

後援・推薦に係る審査結果報告書

No.	申請日	申請者	行事名	会場・開催日時	行事の目的・対象・内容等	入場料	新規継続	承認区分及び決定日	審査結果
7	平成26年 1月27日	社会福祉法人 日本介助犬協会 理事長 大島慶久	介助犬フェスタ2014	愛・地球博記念公園 地球市民交流センター 平成26年5月17日 (土)	○ 長久手市民はじめ近隣県市町村の子どもから大人までを対象とし、介助犬及び身体障害者補助犬法の認知向上、普及啓発を目的としている。 障がい者を支える介助犬ユーザー講演、身体障害者補助犬デモ、新ユーザー認定式、車椅子体験、飼い犬のしつけ、お絵かき教室等を行う。	無料	継続	後援 平成26年 2月6日	前回（平成24年度）後援実績があり、実際に介助犬に接することを通して、楽しみながら介助犬の役割や身体障害者補助犬法について啓発することとを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
8	平成26年 1月30日	愛知県口論義運動公園 所長 高林岳彦	平成26年度 愛知県口論義運動公園文化教室	愛知県口論義運動公園 平成26年4月4日 (金)～平成27年 3月30日（月）	○ 子どもから大人まで一般市民を対象とし、文化を親しむ機会を提供し、楽しく趣味・健康の保持及び増進を図ることを目的としている。 「ベビーマッサージ」「楽しい絵画教室」「ジェルネイル教室」「すぐに使える“ふらんす語”」「かな・小筆教室」「フラワーアレンジ教室」「楽しいパステル画教室」「初めての韓国語」	¥7,000～ ¥12,000	継続	後援 平成26年 2月6日	前回（平成24年度）後援実績があり、愛知県教育スポーツ振興財団が主催し、文化活動に親しむ機会を提供し、趣味健康の保持及び増進を図ることを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。
9	平成26年 1月30日	愛知県口論義運動公園 所長 高林岳彦	平成26年度 愛知県口論義運動公園スポーツ教室	愛知県口論義運動公園 平成26年4月4日 (金)～平成27年 3月30日（月）	○ 子どもから大人まで一般市民を対象とし、スポーツを親しむ機会を提供し、楽しく趣味・健康の保持及び増進を図ることを目的としている。 「テニス教室」「水泳教室」「癒しのヨガ教室」「親子ふれあい体操教室」「楽しいフラダンス」「健康太極拳教室」「やさしいバレー教室」「ダイエット骨盤メソッド」「キッズビジネス」「卓球教室」ほか	¥500～ ¥9,000	継続	後援 平成26年 2月6日	前回（平成24年度）後援実績があり、愛知県教育スポーツ振興財団が主催し、スポーツに親しむ機会を提供し、趣味健康の保持及び増進を図ることを目的とした催し物であるため、後援することが適当である。

